

取扱暗号資産の概要説明書

概要書更新年月日		2024年6月7日
	日本語の名称	ディーブコイン
	現地語の名称	DEAP Coin
	呼称(日本語の名称と同じ場合は一表記)	デップ
	ティッカーコード(シンボル)	DEP
	発行開始(年、月、日)	2019年8月27日
	時価総額(ドル基準、例: \$ 1,000,000)	\$50,253,514
	時価総額(円基準、例: ¥ 100,000,000)	¥7,830,000,000
	主な利用目的	送金、決済、投資等
	利用制限の有無	なし
	海外流通の有無	あり
	国内流通の有無	あり
	店舗等の利用制限の有無	なし
	利用制限を行う者の属性	—
	利用制限の内容	—
	一般的な性格	分散型の価値保有・価値移転の台帳データ維持のための、暗号計算および価値記録を行う記録者への対価・代償として発行される暗号資産。分散型アプリケーションが動作する実行環境の役割を果たす特徴を持つ。
	法的性格(資金決済法第2条第14項第1号、第2号の別例: 第1号)	第1号
【基礎情報】	2号の場合: 相互に交換可能な1号暗号資産の名称	—
	発行暗号資産に対する資産(支払準備資産)の有無および名称	なし
	発行者に対する保有者の支払請求権(買取請求権)	なし
	支払請求(買取請求)による受渡資産	なし
	発行者が保有者に付与するその他の権利	なし
	発行者に対して保有者が負う義務	なし
	価値の決定	保有者間の自由売買による
	交換(売買)の制限	なし
	価値移転、保有情報を記録する電子情報処理組織の形態	パブリック型ブロックチェーン
	保有・移転記録台帳の公開、非公開の別	公開
	保有・移転記録の秘匿性	公開鍵暗号の暗号化処理を施しデータを記録
	利用者の真正性の確認	秘密鍵と公開鍵を用いた暗号化技術により、利用者本人が発信した移転データと特定し、記帳する。
	価値移転記録の信頼性確保の仕組み	Ethereumに準じるため、以下にその特徴を記載。 2022年9月15日大型アップデートThe MergeによりPoWからPoSへと完全移行した。 Proof of Stake コンセンサス・アルゴリズム(分散台帳内の不正取引を排除するために、記録者全員が合意する必要があるが、その合意形成方式)の一つであり、保有している基軸暗号資産の量が多いほどブロック生成(承認)の成功確率が上昇する承認方式。
	誕生時に技術的なベースとなったコインの有無とその名称(アルトコインのみ)	ETH
【取引単位・交換制限】	取引単位の呼称	DEP
	保有・移転記録の最低単位	0.000000000000000001 (Decimals:18)
	交換可能な通貨又は暗号資産	全て可
	交換制限	なし
	制限内容	—
【連動する資産の有無等】	交換市場の有無	あり
	価値が連動する資産等の有無	なし
	価値連動する資産等の名称	—
	価値連動する資産等の内容	—
	価値連動する資産との交換の可否	—
	価値連動する資産との交換比率	—
価値連動する資産との交換条件	—	
	その他の付加価値(サービス)の有無	あり

【付加価値】	付加価値(サービス)の内容	DEAPcoinは、主に以下の用途で用いられる。 1.エコシステム内のデジタル資産の売買 2.エコシステム内のゲーム、漫画などのコンテンツ利用者への付与 3.ステーキング
	過去3年間の付加価値(サービス)の提供状況	下記ロードマップのアーカイブ通りに提供。 https://playmining.gitbook.io/whitepaper/roadmap-and-completed-milestones
【発行状況】	発行者	あり
	発行主体の名称	Digital Entertainment Asset Pte.Ltd.
	発行主体の所在地	7 Straits View, Marina One East Tower, #05-01, Singapore 018936
	発行主体の属性等	民間企業
	発行主体概要	2018年8月シンガポールの法律のもと、Digital Entertainment Asset Pte.Ltd.を設立。 エンターテインメントコンテンツ(ゲーム・漫画等)を提供するプラットフォームの開発や同プラットフォーム上のデジタル資産を売買するためのDEAPcoin(ERC20)を発行。
	発行暗号資産の信用力に関する説明	多数の記録者による多数決をもって移転記録が認証される仕組み。 ブロックチェーンによる保有・移転管理台帳による記録管理と重層化した暗号化技術による記録の保全能力 保有・移転管理台帳の公開 暗号化技術による保有者個人情報の秘匿性
	発行方法	ERC20トークン(プレメインで発行)
	発行可能数	30,000,000,000DEP
	発行可能数の変更可否	不可
	変更方法	—
	変更の制約条件	—
	発行済み数量	30,000,000,000DEP
	今後の発行予定または発行条件	—
	過去3年間の発行状況	2019年8月27日に30,000,000,000 DEPをプレメインによって発行。 (https://etherscan.io/tx/0x8a43c288b224e873e6f562c2e917b82cc7cc32557be36394105e7577af9cfd09)
	過去3年間の発行理由	資金調達
	過去3年間の償却状況	2023年12月28日 1億700万DEP償却 https://playmining.gitbook.io/howaitopp/tkunomikusu-deapcoin
	過去3年間の償却理由	—
発行者の行う発行業務に対する監査の有無	—	
監査を実施する者の氏名又は名称	—	
直近時点で行われた監査年月日	—	
直近時点における監査結果	—	
【価値移転記録台帳に係る技術】	ブロックチェーン技術の利用の有無	あり
	ブロックチェーンの形式	パブリック型
	ブロックチェーン技術を利用しない場合には、その名称	—
	利用するブロックチェーン技術以外の技術の内容	—
	価値移転認証の仕組み	台帳形式。価値移転認証を求める暗号データを記録者が解読し、利用者および移転内容の真正性を確認して価値移転記録台帳の記録を確定する。
	価値記録公開/非公開の別	公開
	保有者個人データの秘匿性の有無	あり
秘匿化の方法	公開鍵と秘密鍵による暗号化	
価値移転ネットワークの信頼性に関する説明	オープンネットワークの脆弱性に対し、暗号により連鎖する台帳群(ブロックチェーン)および記録者による多数決と承認者による確認を経て移転記録が認証される仕組みを用い、多数の記録者のネットワークへの参加を得ることで、データ改竄の動機を排除し、信頼性を確保する。	
【価値移】	記録者の数	2024年6月7日時点のノード数: 4,701(Ethereum) 参照先: https://etherscan.io/nodetracker
	記録者の分布状況	不特定
	記録者の主な属性	不特定、だれでも自由に記録者になることができる。
	記録の修正方法	記録者が合意し、各記録者が保管する台帳の修正を自ら行う。
	記録者の信用力に関する説明	記録者による多数の合意がなければ不正が成立せず、記録者が十分に多数であることによって、個々の記録者の信用力に頼らず、記録保持の仕組みそのものを信用の基礎としている。
価値移	価値移転の管理状況に対する監査の有無	なし

【 転の 記録者 】	監査を実施する者の氏名又は名称	—
	直近時点で行われた監査年月日	—
	その監査結果	—
	(統括者に関する情報)	—
	記録者の統括者の有無	なし
	統括者の名称	—
	統括者の所在地	—
	統括者の属性	—
【 暗号 資産に 内在する リスク 】	価値移転ネットワークの脆弱性に関する特記事項	多数の記録者が結託し、あるいは既存の記録者が有する処理能力合計よりも強力な能力を用いることによって、記録台帳を改竄すること発行プログラムを改変することができる。
	保有情報暗号化技術の脆弱性に関する特記事項	なし
	発行者の破たんによる価値喪失の可能性に関する特記事項	—
	価値移転記録者の破たんによる価値喪失の可能性に関する特記事項	記録者が破綻すると、送金利用の際の基本的な操作が滞ったり、台帳に不正な記録がされたりする危険性が高まる。 その結果NFT等のデジタルアイテムやDEPの価値が著しく損なわれる可能性がある。
	移転の記録が遅延する可能性に関する特記事項	記録者の数が大幅に減少した場合や、イーサリアムのトランザクション処理能力を上回る活動が行われる場合には、移転遅延の可能性がある。
	プログラムの不具合によるリスク等に関する特記事項	ブロックチェーン上にデプロイされたコントラクトコードに脆弱性があった場合に不正に資産が盗み取られるリスクがある。
	過去に発生したプログラムの不具合の発生状況に関する特記事項	DEPはERC-20のため、Ethereumに依存する。そのためEthereumの要素を以下へ記載する。 2016年6月、Ethereum上のプラットフォーム上の分散型の投資組織「The DAO」にて、プログラム(スマートコントラクト)のバグ(脆弱性)を攻撃され、集まったファンド資金3分の1以上を盗み取られた事例がある。
	非互換性のアップデート(ハードフォーク)の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年7月 The DAOの攻撃によって盗まれたDAOを取り戻すEthereum Classicのハードフォーク ・2022年9月15日、EthereumはThe Mergeとよばれる大型アップデートにより、ETH2.0のBeacon Chainとマージさせるハードフォークが実施され、Proof of Work(PoW)からProof of Stake (PoS) への完全なる移行を完了。 ・2023年1月17日V0.3.1ハードフォークを実施し、ネットワークガス料金の急上昇を防ぎ、チェーンの再編成(Reorgs)に対処。 ・2023年4月「Shanghai」、2024年3月「Dencun」を実施。
	今後の非互換性アップデート予定	Ethereumのアップグレード <ul style="list-style-type: none"> ・2023年～2024年Sharding が予定されている。
	正常な稼働に影響を与えたサイバー攻撃の履歴	—
【 流通 状況 】	価格データの出所	出所: Zaif Orderbook trading URL: https://zaif.jp/sp/trade/dep_jpy
	1取引単位当たり計算単価(ドル基準、例: \$ 1,000,000)	\$0.0017
	1取引単位当たり計算単価(円基準、例: ¥ 100,000,000)	¥0.2610
	ドル/円計算レート 2024年6月7日基準	155.81
【 備考 】	四半期取引数量(協会加盟会員合計、現物、単位は百万円)	2024年1月～3月 ¥ 12,321(百万円) 出所: CoinMarketCap URL: https://coinmarketcap.com/ja/currencies/deapcoin/historical-data/